

癌化学療法プロトコール

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

プロトコール名 **CHOP療法**  
 対象疾患 B細胞悪性リンパ腫  
 診療科 血液内科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量(mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	500mL			血管確保とフラッシュ用
②	グラニセトロン バッグ	3mg/50mL (1袋)			15分点滴
③	オンコビン	1.4mg/m <sup>2</sup>		生食50mL	15分点滴(最大2mg/body/回)
④	ドキシソルビシン	50mg/m <sup>2</sup>		生食100mL	30分点滴
⑤	エンドキサン	750mg/m <sup>2</sup>		生食500mL	2時間点滴
	プレドニン	100mg/body		内服	5日間連日内服

2 投与方法の図式

時間 (hour)		1	2	3	4	5
①生食		→				
②グラニセトロン	→					
③オンコビン	→					
④ドキシソルビシン	→					
⑤エンドキサン		→				

3 投与スケジュール

3週間毎に6~8回施用する。

4 特記事項

- ・ オンコビンは1回の最大投与量は2mg/bodyまで。
- ・ ドキシソルビシンは総投与量500mg/m<sup>2</sup>以上で重篤な心毒性が起こりやすい。
- ・ オンコビン、ドキシソルビシンは壊死性抗がん剤なので、血管外漏出に注意し、観察を行うこと。
- ・

